



- ふ ぐ る ま -

図書館だより 150号

(2010.9.1)

三郷町立図書館

三郷町勢野西1-4-4

TEL/0745(33)3030

FAX/0745(33)3188

<http://www.lib.sango.nara.jp>

<http://mobile.lib.sango.nara.jp>

全国図書館大会が奈良市で開かれます

9月16日、17日の2日間、奈良市で全国図書館大会が開かれます。公共図書館、大学図書館、学校図書館などの職員と図書館に関心のある住民が全国から集まって年に一回、現在の図書館が抱える課題や運営方法などについて意見を出し合い、交流を深める場となっています。

今年はちょうど「国民読書年」にあたり、図書館のことや読書のことについて新聞に記事が掲載されたりしています。普段何気なく使っている図書館のことや読書について考えるいい機会ではないでしょうか。



図書館より お知らせ

視聴覚室のスクリーンを拡大しました

上映会などの際に使用している 図書館1階視聴覚室のスクリーンが従来の100インチから150インチへと拡大され、映写機も新しくなりました。ぜひ、大画面の映像をご覧ください。

* 図書館上映会は、毎週土曜日 午後2時より行なっています。

2010年

9月

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----|----|----|----|----|----|
| | | | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 |
| 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 |
| 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 |
| 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | | |

10月

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----|----|----|----|----|----|
| | | | | | 1 | 2 |
| 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
| 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 |
| 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 |
| 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 |
| 31 | | | | | | |

休館日

毎週水曜日

9月 20日(月) 敬老の日 23日(木) 秋分の日

30日(木) 館内整理日

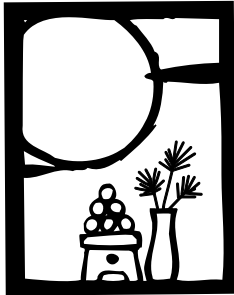
10月 11日(月) 体育の日

手仕事と民芸 柳宗悦

* 柳宗悦と民芸

普段何気なく口にしている「民藝」という言葉、その生みの親は柳宗悦です。今から 80 年ほど前に柳宗悦は「民衆的工藝」つまり、無名の職人達が日常生活のために作った実用品、庶民の暮らしとともにある手仕事を「民藝」と命名して「手仕事の復権」や「美の生活化」を啓発していきました。

大正末期の近代化の波の中で、手仕事を軽視することに警鐘を鳴らし、手仕事による温かさ、美しさ、真の豊かさとは何かを柳宗悦は提示しました。



| | | | |
|----------|---------|--------|----------|
| 「柳宗悦の民藝」 | NHK 美の壺 | | 750.21 ヤ |
| 「柳宗悦の世界」 | 別冊太陽 | | 750.21 ヤ |
| 「民芸四十年」 | 岩波文庫 | 柳 宗悦:著 | B750.4 ヤ |
| 「手仕事の日本」 | | 柳 宗悦:著 | B750.2 ヤ |
| 「工芸文化」 | 岩波文庫 | 柳 宗悦:著 | B750.4 ヤ |

* 日本民藝館について

東京、駒場にある、日本民藝館は、民芸品のための美術館を設立する宣言をした柳宗悦が自ら設計したもので、生涯にわたって集められた民衆的工芸品(民芸)を展示する美術館です。



| | | |
|-----------------|-----------|---------|
| 「日本民藝館へいこう」 | 坂田 和實ほか:著 | 750.6 二 |
| 「日本の博物館 2 民芸の美」 | 伝統工芸博物館」 | 069 二 |

柳宗悦プロフィール(1889-1996)

美術評論家、宗教哲学者。民芸運動の提唱者として知られる。東京帝国大学文学部心理学科を卒業(1913)学習院高等科在学中に文芸雑誌「白樺」の創刊に加わり同人となる。のち朝鮮の工藝や木食上人(もくじきしょうにん)の彫刻、ウィリアム・ブレイクとホイットマンの詩を紹介。大正末期より民芸美論をたて、講演と調査、収集のために日本全国と海外各地を旅行した。志賀直哉、武者小路実篤、河井寛次郎、浜田庄司、バーナード・リーチらの文学者や工芸家と同志的な交流を持ち民芸運動の普及に努めた。雑誌「工芸」「民芸」を創刊し、1936年(昭和11)に東京駒場に日本民藝館を創設した。1957年(昭和32)文化功労者となる。

(Yahoo!百科事典より)

* 柳宗悦の民芸運動の同志たち

バーナード・リーチ

イギリス人の陶芸家であり、画家、デザイナーとしても知られる。日本をたびたび訪問し、白樺派や民芸運動に関わりが深い。日本民藝館設立にあたり柳宗悦に協力した。

「バーナード・リーチ日本絵日記」 バーナード・リーチ:著 B751.3 リ

濱田庄司

昭和に活躍した陶芸家。柳宗悦の流れをうけて民芸運動に熱心であり、1961年の柳の没後は、日本民藝館の第二代目館長に就任。

「濱田庄司 近代日本の陶匠」 水尾比呂志:著 751.1

河井寛次郎

陶芸家。濱田庄司から柳宗悦を紹介され、その民芸理論に共感し、日用の実用的な陶器を制作し、普及しようとした。日本民藝館の設立趣意書を柳、濱田とともに発表した。

「河井寛次郎の宇宙」 751.1 カ

「河井寛次郎作品集」 京都国立近代美術館:編 751.1 カ

芹沢銈介

日本の染色工芸家。型絵染の人間国宝。柳宗悦の論文に感銘し、民芸運動に参加。沖縄の紅型に学びつつ、型絵染という独自の表現方法を確立した。

「芹沢銈介全集 第1巻～第31巻」 753 セ

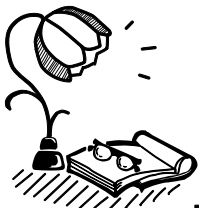
棟方志功

版画家。柳宗悦らに画才をみいだされた。棟方の傑作「大和し^{やまと}美^{うるわ}し」はその年開館した日本民藝館に買い上げられ、民芸の人々と交流を深めた棟方は、版画を「板画」と称し、木版の特徴を生かした作品を一貫して作り続けた。

「棟方志功の世界」 長谷部日出雄:著 732.1

* 日本の手仕事

日本各地の自然・風土・人が育んだ日本の伝統工芸、手仕事。手から手へ受け継がれ、繰り返されて洗練された技、手仕事が貴重なものであり、日本が素晴らしい手仕事の国であることへの認識を新たに、その技が途絶えることのないように大切に次世代へ伝えていきたいものです。



「日本の手仕事」

陸田 幸枝:著 750.21 ム

「日本の技」

小田 孝治:著 750.21 才

「民芸買物紀行」

青柳 恵介:著 750.4

9月の行事予定

おはなし会（毎週日曜日におはなしルームで行ないます）

小さい子ども向けのおはなし - 午前10時30分～10時50分

大きい子ども向けのおはなし - 午前11時～11時30分

今月は5日・12日・19日・26日です。

土曜の午後のおはなし会（毎月第4土曜日、おはなしルームで行います）

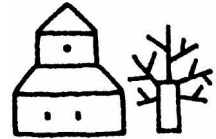
今月は25日 午後2時からです。

ゆりかごおはなし会

28日（火）午前10時30分より

図書館2階 おはなしルームにて

絵本の読み聞かせ・手あそび・歌などをします。



対象：0～2歳のお子さんと保護者の方

図書館上映会（毎週土曜日 午後2時より視聴覚室で行ない

ます）

4日（土）「男はつらいよ 望郷編」（1970年）

山田 洋次：監督 渥美 清：主演 88分

11日（土）「モダン・タイムス」（1936年）

チャールズ・チャップリン：監督・主演 87分

25日（土）「ダンス・ウィズ・ウルブズ」（1952年）

ケビン・コスナー：監督・主演 181分

本の森探検隊 表彰式のお知らせ

日時：4日（土）午前10時30分より

場所：図書館2階 カウンター前

探検隊員の絵は図書館2階玄関に展示しています。

大人のためのストーリー・テリング

日時：12日（日）午前10時30分より

場所：図書館1階 視聴覚室

出演：ストーリーテリングの会 おたまじゃくし

内容：「寅」のおはなし

講演で巡る 四国八十八ヶ所 第2回（高知県）

日時：18日（土）午後2時より（開場 午後1時30分）

場所：図書館1階 視聴覚室

講師：杉本 與志雄 氏

大正琴コンサート

日時：26日（日）午後2時より

場所：図書館1階 視聴覚室

演奏：あじさいグループ

